

《壮年ソフトボール》

1 参加資格

(公財) 福島県体育協会加盟のソフトボール協会、社会人野球連盟に登録している者を除く。ただし、壮年以上の種目への選手登録している者については参加を認める。

2 チーム編成

- (1) 選手は令和6年4月1日現在40歳以上の男子とする。
- (2) 監督1名(選手を兼ねることができる)、選手18名以内とし、うち1名をキャプテンとする。
- (3) 小学校学区単位で編成する。

3 競技方法及び表彰

- (1) 3ブロック別のトーナメント戦とする。
- (2) ブロック別の優勝・準優勝・第3位に賞状を授与する。
- (3) ブロック別の優勝チームが、県北地域大会への出場権を得るものとする。

4 競技規則

- (1) 試合は5回戦とし、60分の時間制限(57分を超えた時点で新しいイニングに入らない)を適用し、終了時同点の場合は抽選とする。時間内で5回終了時同点の場合は、タイブレークを行うが、時間がきても勝敗が決しない場合は抽選とする。
- (2) 3回10点以上、4回7点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。
- (3) 投補間の距離は、14.02mとする。
- (4) 上記以外については、2024年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
- (5) 代表者会議に無断で欠席したチームは棄権とみなす。
- (6) 参加資格・年齢・チーム編成を偽ったチーム及び組合せ後無断で棄権したチームは、翌年の大会は出場停止とする。

5 その他

- (1) 金具のついたスパイクシューズの使用は禁止する。
- (2) 使用バットはソフトボール協会JSA検定マークのある3号とする。
- (3) 試合球(ナガセケンコーボール3号球)は、各チームとも試合毎に2球(未使用球)持参すること。
- (4) ユニフォームは原則として統一する。胸にチーム名、胸と背にユニホームナンバーをつけること。統一できない場合は、ユニホームナンバーが重複しないようにすること。
- (5) ユニフォームナンバーは1~99番までとし、監督は30番、キャプテンは10番とする。

- (6) 打者・走者・次打者はヘルメットを着用すること。
- (7) 捕手はボディプロテクター、スロートガード付きマスク（マスクはJSA検定マークとSGマークが入っているもの）、レガースを必ず着用すること。
- (8) 第1試合のチームは当該球場の設営に協力すること。
試合中のファールボールの回収については各塁側のチームが行い、試合後のグラウンド整備は当該チームで協力すること。
- (9) 新型コロナ等の感染症については、感染状況により手洗い・手指消毒や3密の回避、効果的な場面でのマスクの着用など基本的な感染拡大防止対策への協力をお願いします。